

伊賀市「事務事業評価」結果総括シート(2次評価シート)

(4) 評価実施年度	平成 19 年度
(5) 評価責任者職名	企画振興部長
(6) 評価責任者氏名	中嶋 孝
(7) 評価者	島ヶ原支所長、大山田支所長

(1) 政策	コード 31	名称 (3)だれもが輝くまちをつくる地域内分権のしくみ
--------	-----------	--------------------------------

(2) 基本施策	コード 61	名称 市内外から多様な主体を受け入れる、開かれたまちをつくる	(3) 生活課題	61	血縁・地縁のみに依存せず、広く、多様な人を受け入れる風土がある
----------	-----------	-----------------------------------	----------	----	---------------------------------

(9) 継続・新規 (19.20.21.22)	コード	(10) 事務事業名	コード	(11) 担当部課名	(12) 事業費(千円)			(13) 投入人員(人)	主な成果(新規事業の場合は目標指標の数値)		(17) 指標の単位	(18) 評価類型	1次評価結果						
					H18 決算額	H19 予算額・補正要求額	H20 要求見込額		(14) 指標名	指標の数値			個別評価						
										(15) 17年度			(16) 18年度	(19) 必要性	(20) 有効性	(21) 達成度	(22) 効率性	(23) 総合評価	(24) 方向性
継続	0066	地域振興事務経費	040100	企画調整課	1,011,727	605,665	406,454	0.5	基金利子を活用した事業数	H20で1	-	件		4	2	3	3	C	縮小
継続	0068	地域振興事務経費(しまがはら夏まつり開催補助金)	600100	島ヶ原総務振興課	4,315	4,108	3,708	0.1	しまがはら夏まつり来場者数	3,500	4,000	人		3	3	3	3	C	現状維持
継続	0070	地域振興事務経費(ふるさと夏まつり助成金)	700100	大山田総務振興課	17,595	10,045	8,255	0.8	来場者数	5,000	5,000	人		4	3	4	3	A	現状維持

(25) 1次評価修正有・無	(26) 修正点	(27) 修正の理由	(28) 改革改善案修正の有・無	2次評価			(33) その他の改革改善点について
				(29) 修正点	(30) 優先度区分	(31) 方向性	
有	有効性2を3に修正。総合評価CをAに修正。	一体性の醸成にかかる基金積み立てについては、有効性はある。	有	果実及び償還後の取崩し使途の確立。基金総額の合意形成の確立を図る。(基金総額限度額40億円)	1G	f	基金果実の使途及び起償還後の取崩し使途の検討を進める必要がある。
無			無		2G	c	行政関与を少なくし、地域自らの自主運営となるよう推進する。
有	必要性4を3に、総合評価AをCに修正	島ヶ原夏まつりとの評価の整合を図る。	無		2G	c	行政関与を少なくし、地域自らの自主運営となるよう推進する。

全 3 事業